学校番号	1007

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語理解入門	2	2	英語長文演習シリーズ SWITCH　Training Stage 1

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、難度の高い長文を読み、論説などの内容に対応できる総合的な読解力を養います。特に要約力と速読力を養成し、大学入試に対応できることを目標とします。
・多くの長文問題とそれらの反転学習を展開します。家庭での復習が英語力・読解力向上のカギとなるため、日々の家庭学習習慣をつけられるようにしてもらいます。
・ディクテーションを通してリスニング力の定着も図ります。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然なスピードで話される短い身の回りのことや身近なトピックについての英文を数回聞けば、その使用状況や概要を概ね理解できる。 ・５文程度の短い話や会話を聞いて、話し手の意図や内容の状況を理解できる。	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを押さえながら、全体の要旨を大まかに理解することができる。 ・様々な種類の英文を、その意図を理解し、読む速度を変えながら、必要な情報を大まかに読み取ることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて、情報を交換することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・簡単な語や表現を使って、自分の意見（賛成か反対か、どう思っているかなど）を述べることができる。	・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して、時間をかけた修正を経て、自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関し、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の語彙・表現・文法の働きなどの理解を深め、これらの知識を活用し読む・聞く・書くことによるコミュニケーションにおいて、状況に応じて適切に活用することができる。	・日常的な話題や社会的な話題ついて、場に応じた語句や表現や文法を活用して、情報や相手の意図や的確に理解できる。また、これを活用し伝え合うことができる。	・主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit 1 Unit 2 Unit 3	聞くこと	a: 高校標準レベルの聞き取りのための「語彙力」「文法力」の知識や「リスニング力」が身についている。 b: 内容を把握したうえでそれに関する問題を解くことができる。 c: リスニングをしようとしている。	ディクテーション テスト
		読むこと	a: 高校標準レベルの読解のための「語彙力」「文法力」の知識や「読解力（速読・精読）」の技術が身についている。 b: 本文の概要や要点をとらえ、必要な情報を読み取り、各設問に答えることができる。 c: 内容理解のために必要な知識や技能を使って、積極的に本文読解に取り組もうとしている。	定期考査 課題
		話すこと （やりとり）	a: 高校標準レベルのスピーキングのための「語彙力」「文法力」の知識や「スピーキング力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等をペアやグループで話そうとしている。	定期考査 課題
		書くこと	a: 高校標準レベルのライティングのための「語彙力」「文法力」の知識や「文章構成力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等を書こうとしている。	課題
	中間考査			
	Unit 4 Unit 5 Unit 6	聞くこと	a: 高校標準レベルの聞き取りのための「語彙力」「文法力」の知識や「リスニング力」が身についている。 b: 内容を把握したうえでそれに関する問題を解くことができる。 c: リスニングをしようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 高校標準レベルの読解のための「語彙力」「文法力」の知識や「読解力（速読・精読）」の技術が身についている。 b: 本文の概要や要点をとらえ、必要な情報を読み取り、各設問に答えることができる。 c: 内容理解のために必要な知識や技能を使って、積極的に本文読解に取り組もうとしている。	定期考査 課題
		話すこと （発表）	a: 高校標準レベルのスピーキングのための「語彙力」「文法力」の知識や「スピーキング力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等をペアやグループで話そうとしている。	定期考査 課題
		書くこと	a: 高校標準レベルのライティングのための「語彙力」「文法力」の知識や「文章構成力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等を書こうとしている。	課題
	期末考査			
	Unit 7 Unit 8 Unit 9	聞くこと	a: 高校標準レベルの聞き取りのための「語彙力」「文法力」の知識や「リスニング力」が身についている。 b: 内容を把握したうえでそれに関する問題を解くことができる。 c: リスニングをしようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 高校標準レベルの読解のための「語彙力」「文法力」の知識や「読解力（速読・精読）」の技術が身についている。 b: 本文の概要や要点をとらえ、必要な情報を読み取り、各設問に答えることができる。 c: 内容理解のために必要な知識や技能を使って、積極的に本文読解に取り組もうとしている。	定期考査 課題
		話すこと （やりとり）	a: 高校標準レベルのスピーキングのための「語彙力」「文法力」の知識や「スピーキング力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等をペアやグループで話そうとしている。	定期考査 課題
		書くこと	a: 高校標準レベルのライティングのための「語彙力」「文法力」の知識や「文章構成力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。	課題

			c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等を書こうとしている。	
	中間考査			
	Unit 10 Unit 11 Unit 12	聞くこと	a: 高校標準レベルの聞き取りのための「語彙力」「文法力」の知識や「リスニング力」が身についている。 b: 内容を把握したうえでそれに関する問題を解くことができる。 c: リスニングをしようとしている。	ディクテーション テスト
		読むこと	a: 高校標準レベルの読解のための「語彙力」「文法力」の知識や「読解力（速読・精読）」の技術が身についている。 b: 本文の概要や要点をとらえ、必要な情報を読み取り、各設問に答えることができる。 c: 内容理解のために必要な知識や技能を使って、積極的に本文読解に取り組もうとしている。	定期考査 課題
		話すこと （発表）	a: 高校標準レベルのスピーキングのための「語彙力」「文法力」の知識や「スピーキング力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等をペアやグループで話そうとしている。	定期考査 課題
		書くこと	a: 高校標準レベルのライティングのための「語彙力」「文法力」の知識や「文章構成力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等を書こうとしている。	課題
	期末考査			
	Unit 13 Unit 14 Unit 15	聞くこと	a: 高校標準レベルの聞き取りのための「語彙力」「文法力」の知識や「リスニング力」が身についている。 b: 内容を把握したうえでそれに関する問題を解くことができる。 c: リスニングをしようとしている。	ディクテーション テスト
		読むこと	a: 高校標準レベルの読解のための「語彙力」「文法力」の知識や「読解力（速読・精読）」の技術が身についている。 b: 本文の概要や要点をとらえ、必要な情報を読み取り、各設問に答えることができる。 c: 内容理解のために必要な知識や技能を使って、積極的に本文読解に取り組もうとしている。	定期考査 課題
		話すこと （やりとり）	a: 高校標準レベルのスピーキングのための「語彙力」「文法力」の知識や「スピーキング力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等をペアやグループで話そうとしている。	定期考査 課題
		書くこと	a: 高校標準レベルのライティングのための「語彙力」「文法力」の知識や「文章構成力」が身についている。 b: 概要や要点をとらえ、本文に関する問いに答えることができる。 c: 本文の要点や概要をまとめ、内容について自身の考え等を書こうとしている。	課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度